

福井県産『高単収』ソバ栽培を目指して!!

令和4年7月22日

fuku!soba

ソバ栽培情報2022

No. 1



JA福井県【福井基幹支店】

今年の梅雨入りは6月14日で、6月の降水量は少なく、6月28日には梅雨明けが宣言されました。7月上旬は晴れ間が多い日が続きましたが、中旬は戻り梅雨となったかのように降雨が多い日が続きました。7月24日以降は天候が回復する予報となっていますので、8月上旬に播種するソバについては、排水対策を万全にして適期に播種作業を迎えられるように準備しましょう。

1. 圃場準備（排水対策・帰化アサガオ対策）

播種までは、『想定外の降水量に対応できる圃場づくりが重要!!』

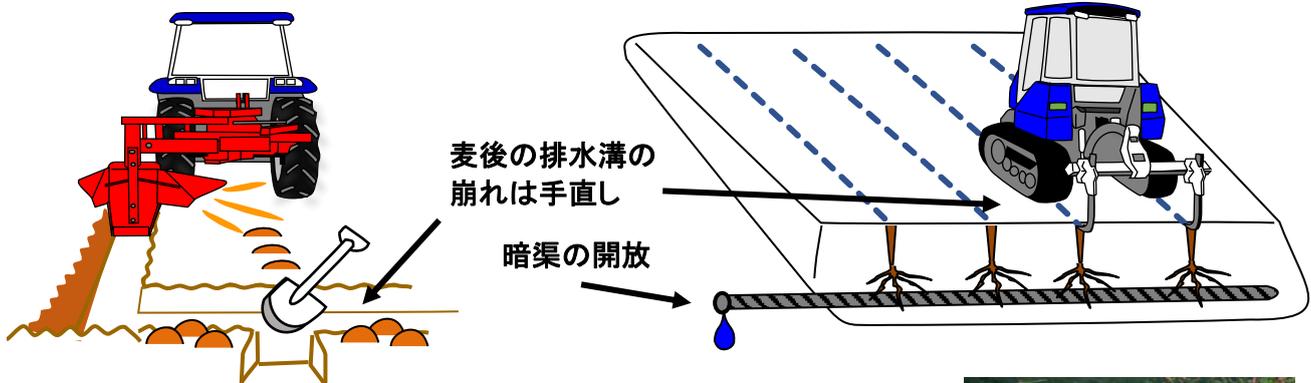


排水対策とは・・・

- 額縁（圃場周囲）
- 明渠（中間溝）
- 弾丸暗渠（サブソイラー）

麦後の圃場整備

- 雑草管理として耕うん・モアー
- 麦後の排水溝を活用
- 崩れや停滞水の場所を手直し
- 排水が悪い所は改めて排水溝を掘る



帰化アサガオ対策（播種前の対応）

- ① 帰化アサガオが発生していない圃場を選定する。
- ② 播種前に発芽しているアサガオはバスタ液剤またはザクサ液剤を散布して枯らす。ただし、特裁の認定を受けている場合は使用不可



「ソバの圃場に侵入した帰化アサガオ」

2. 施肥・播種準備

ソバの最適土壌pHは6～6.5です。福井県の水田のpHはこれよりも低いことが多い(5～5.5)。低土壌pHは、養分の吸収だけでなく正常な根の伸長を妨げます。ソバは吸肥力が強く、他の作物に比べ痩せ地でもよく生育します。むしろ窒素過多で過繁茂、結実不良、倒伏等を招きやすいので施肥には注意しましょう。

①石灰資材

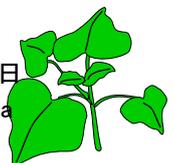
- マグエース 100kg/10a
- ケイカル 200kg/10a
(土壌pH、6前後に矯正する)

②基肥

- アグリフラッシュ444 (0～20kg/10a)
- 前作の残肥を考慮する
- 窒素の多用は徒長し易い(肥沃地では窒素不要)

③播種

- 播種期 : 8月7日～15日
- 播種量 : 6～7kg/10a
- 播種深さ: 3cm程度



適正な圃場準備と播種作業で収量アップを目指しましょう。ソバ情報は『東部支店』が担当しました。